

報告事項 4

第10回愛知県教育委員会教職員表彰式の開催について

このことについて、別紙資料に基づき報告します。

平成28年10月13日

教 職 員 課

# 愛知県の誇る優秀教職員を表彰します！

～第10回愛知県教育委員会教職員表彰式開催～

第10回愛知県教育委員会教職員表彰式を下記のとおり開催します。

この表彰は、平成19年度から学校教育において、創意・工夫にあふれ特色ある教育活動を実践し、顕著な成果をあげ、他の模範となる教職員を表彰することにより、教職員の意欲高揚と資質向上及び学校の活性化を図るため、実施しているものです。

## 記

### 1 日 時

平成28年10月14日（金） 午後3時から4時まで

### 2 会 場

愛知県庁本庁舎 2階 講堂

### 3 主 催

愛知県教育委員会

### 4 来 賓

愛知県都市教育長協議会長、愛知県町村教育長協議会長、愛知県立高等学校長会理事長、愛知県小中学校長会長、愛知県国公立幼稚園・こども園長会長

### 5 被表彰者数

104人（幼稚園関係1人・小中学校関係70人・県立学校関係30人・事務職員関係3人）

### 6 表彰方法

愛知県教育委員会教育長から表彰状を授与

### 7 表彰要件の概要

教職員経験年数が10年以上あり、かつ、年齢が35歳以上の者で、次のいずれかに該当する者

- (1) 創意工夫ある教育活動により、顕著な成果をあげた者
- (2) 使命感を持って教育活動の改善に取り組み、信頼が厚い者
- (3) 地道な教育活動を継続して行い、他の模範となる者

## 【参 考】

### 被表彰者の状況

区 分	候補者数	被表彰者数	表彰該当項目（表彰要綱第2条）		
			1	2	3
幼 稚 園	2	1	0	0	1
小 学 校	53	42	7	22	13
中 学 校	29	28	2	19	7
高 等 学 校	46	21	5	13	3
特別支援学校	19	9	0	7	2
事 務	7	3	0	3	0
合 計	156	104	14	64	26

（備考）表彰該当項目

- 1 創意工夫ある教育活動により、顕著な成果をあげた者
- 2 使命感を持って教育活動の改善に取り組み、信頼が厚い者
- 3 地道な教育活動を継続して行い、他の模範となる者

各被表彰者の表彰該当項目については名簿に記載

## 主な受賞者の紹介

### 1 創意工夫ある教育活動により、顕著な成果をあげた者

#### ○あま市立甚目寺小学校 教諭 伊藤 正志 (名簿番号 19)

各種研修会に積極的に参加するなどして自己研鑽を重ね、指導技術の向上に努めてきた。そして平成22年～24年度、海部地方教育事務協議会教科指導員(社会)を務め、海部地区の社会科教育の推進に尽力した。

平成26年度、県道徳教育推進校の研究主任として、ESDと道徳教育の連携に取り組み、連携の意義について職員への十分な周知を促すとともにESDや道徳教育に関する授業の構築や資料作成等の中心となり外部講師との折衝にも当たった。

また、ESDや道徳教育を中心に話し合いの活性化や思考力育成のために、シンキングツールを導入して、「思考の見える化」の実践に努めた。こうした取組は、ユネスコスクールとしての教育活動を発展させ、県内外の関係者から高い評価を得た。



「大学生向けの研修会で提案している伊藤教諭」

#### ○県立新川高等学校 教諭 三輪 義之 (名簿番号 78)



「熱心に授業を展開する三輪教諭」

平成16年度から20年度までの5年間及び平成23年度、愛知県総合教育センター専門研修(英語科講座)の講師を務め、英語運用能力の向上を図る指導及びコミュニケーション活動の指導の在り方について研究を進めた。また、平成18年度の愛知県総合教育センター長期研修では、「音読指導から考えるコミュニケーション能力の育成」についての研究論文をまとめ、平成20年度から2

年間は、県立高等学校教育課程課題研究(外国語研究班)研究員として新学習指導要領に即した授業改善をテーマに研究を行った。こうした研究を通して自らの教科指導力向上を図るとともにその成果を研修等で還元し、本県の英語教育の充実の牽引的存在として活躍している。校内では学年主任・教務主任を務め、「生徒指導は分かりやすい授業から」という信念のもと、生徒の力をできる限り伸ばせるよう、さまざまな取組に挑戦している。

## ○県立武豊高等学校 教諭 松宮 誠

(名簿番号 82)



「アクティブ・ラーニングの授業を行う松宮教諭」

長年にわたり生物教育に関わり、現在では愛知県理科教育研究会生地部会研究委員として実験講習会や研修会の企画運営に深く関わる。初任者の時から自己研鑽として教材開発に熱心に取り組み、その成果を広く発表してきた。愛知県におけるICT教育の先駆けとなる授業を実践した。平成6年日本生物教育会全国大会では「電子

上皿天秤を用いたカタラーゼの実験」を発表し、ICT教育の普及と発展に大きく貢献した。平成19年日本生物教育学会全国大会では「見て、触れて、感じて、考える実験・観察の実践」を発表し、アクティブ・ラーニングを取り入れた授業の先駆けとなる。生物教育のミドルリーダーの一人として理科教育の振興、アクティブ・ラーニングを取り入れた授業の紹介と普及、若手教員への啓蒙に多大な貢献をしている。

## ○常滑市立常滑東小学校 養護教諭 杉江由美子 (名簿番号 24)

養護教諭として、保健安全指導や健康教育、保健室経営に地道に尽力し、より望ましい指導や環境づくりを目指して常に意欲的に改善に取り組んでいる。特別支援教育コーディネーターとしても教職員をリードし、保護者や教職員からの信頼も厚い。杉江養護教諭を頼りに保健室を訪れる児童は多く、教育相談や健康相談にも親身に関わっている。



「保健委員会を熱心に指導する杉江養護教諭」

また、各種研修に意欲的に参加し、自身の指導力を高めるとともに、実践を教育論文としてまとめたり、愛知県健康推進学校表彰事業に積極的に応募し歴任校2校を入選に導いたりするなど、児童の健やかな成長と学校保健安全活動に大きく貢献している。学校外においても知多地方教育研究集会や尾張地区養護教諭研究協議会等の諸研究大会で発表や提案を行っている。平成27年度には全国養護教諭研究大会に知多地方代表として参加し、その伝達講習を行うなど、知多地方の養護教諭からも信頼され、若手養護教諭の模範となっている。

## 2 使命感を持って教育活動の改善に取り組み、信頼が厚い者

### ○県立千種聾学校 教諭 荒井 麻里 (名簿番号 93)

平成 19 年度から学年主任や校務主任を歴任し、聴覚障害のある児童一人一人の教育的ニーズを見極め、個に応じたきめ細かな指導を徹底し、児童にとって最適な指導方法や指導形態を工夫し続けている。前任校の名古屋聾学校での指導経験を生かし、将来の児童の姿を描きつつ、見通しをもって小学部の発達段階に応じた指導を行っている。また、聾学校の果たすべき役割を十分に把握し、高い意識でその推進に努めるとともに、東海教育オーディオロジー研究協議会の中心メンバーとして、自らの力量向上のみならず後輩の育成にも積極的に取り組んでいる。近年は、総務主任として P T A 活動を担当し、学校運営全体の中心的役割も担っている。校務主任と学級担任を兼務し、八面六臂の活躍で、児童だけではなく教職員や保護者からの信頼がとても厚い。



「手話と ICT を駆使して熱心に指導する荒井教諭」

### ○県立新城高等学校 主査 酒井 美恵 (名簿番号 104)



「研究成果を発表する酒井主査」

平成 20 年度から 2 年間愛知県立高等学校事務研究会研究専門グループ委員として公有財産管理の研究に尽力し、平成 21 年度の県大会において研究の成果を発表した。業務改善に寄与するものとして高い評価を得た。

さらに、平成 26 年度には全国公立高等学校事務職員協会主催の事務職員研修会に参加し、習得した避難所運営ゲーム (HUG) を県

事務職員協会理事会にて伝達講習を行った。その後も各地区の事務職員研修会に講師として出向き、危機管理意識と災害対応能力の向上に努めている。

また、平成 25 年度から現在まで愛知県立学校事務職員協会理事として学校事務の活性化を図っている。明朗快活であることから何事も積極的に取り組み、利他的であることから信頼も厚い。

### 3 地道な教育活動を継続して行い、他の模範となる者

#### ○西尾市立西尾幼稚園 主査 伴野 陽子 (名簿番号 1)

長年にわたり行き届いた保育・魅力ある幼児教育実践をしてきた。保育の少しの間に子ども達に作る楽しさ・物の不思議さや驚きの体験をさせ子ども達に感動を与えている。

その創意工夫の源は、常日頃の各種研修・研鑽によるものである。自主勉強等の積極的な姿と周囲を気遣う心配りで同僚から信頼されることはもちろん園全体の実践力の向上に大きな成果を上げている。



「グループ討議で指導する伴野教諭」

また、公立幼稚園の合同研修会では、保育の楽しさを分かち合い共に、資質の向上に励もうとする職場環境を作られるよう指導している。自身は常に反省・改善・軌道修正しながら子ども達の成長を考える保育を基本としている。今後の西尾市の幼児教育のリーダーとして活躍が期待される。

#### ○大口町立大口中学校 教諭 石黒 智紀 (名簿番号 14)



「理科おもしろ実験講座の講師を務める石黒教諭」

理科教育の指導法改善に取り組み、常に新しい情報を授業に組み入れたり、自作の教材や教具を活用したりするなど、長年にわたって分かりやすい授業づくりに取り組んできた。また「青少年のための科学の祭典」や大口町の小学生向け土曜講座「理科おもしろ実験講座」の講師を務め、理科好きな子どもたちの育成にも寄与してきた。

学校運営の中核である学年主任を平成 24 年度より務め、義務教育修了後、自立した個人として社会に貢献できる人材の育成を目指して中学 3 年間を見通した学年経営を進めた。日常的に校内を見回り生徒の様子を把握したり、毎週発行する学年通信を通して生徒に目標を示したりするなど、地道な活動を続け、学習面、生活面の指導に熱心に取り組んでいる。また、若手教員が力をつけ、その力を発揮できるよう、声かけなどの支援を続けており、他の教職員からの信頼も厚い。

## ○県立鶴城丘高等学校 教諭 近藤 重夫 (名簿番号 87)

農業科教員として、生徒の興味・関心を高め、生徒が主体的に実習に取り組めるよう独自の工夫を凝らした実践を継続してきた。

また、農業クラブの競技会に向けて、上級生が下級生に知識や技能を伝承する効果的な練習法を定着させ、全国大会において生徒を農業鑑



「実践的な授業を展開する近藤教諭」

定競技での最優秀賞、測量競技での優秀賞に導いた。歴任した農業教育共同実習所研究指導主事や農業教育研究会土木部会長の立場で、後進の資質向上や県全体の指導力向上に資する取り組みを企画するなど、本県の農業教育の充実・発展に大きく寄与してきた。

さらに、少林寺拳法部の顧問としても、幾度となく生徒を全国大会に出場させ多数の入賞に導き、平成24年度の全国選抜大会では弁論の部で優勝するまでに育て上げた。豊富な指導経験を活かし、現在は県高体連の専門委員長として、同競技の更なる発展のために尽力している。



## 愛知県教育委員会教職員表彰実施要綱

### (趣旨)

第1条 この要綱は、優れた教育活動に取り組む教職員を表彰することにより、県内の公立学校及び公立幼稚園の教職員の意欲を高め、資質能力の向上に資することを目的とし、愛知県教育委員会が行う表彰の実施について必要な事項を定める。

### (被表彰者)

第2条 被表彰者は、愛知県立の高等学校及び特別支援学校の教職員及び市町村（名古屋市を除く。以下同じ）立の小学校、中学校とその他の学校に勤務する愛知県教育委員会に任命権が属する教職員並びに市町村立幼稚園教職員及び市町村立認定こども園教職員であつて、次の各号のすべてを満たす者とする。

- (1) 現に管理職ではない教職員であり、推薦年度の4月1日現在において、教職員経験が10年以上あり、かつ、年齢が35歳以上の者
- (2) 次のいずれかに該当する者
  - ア 創意工夫ある教育活動により、顕著な成果をあげた者
  - イ 使命感を持って教育活動の改善に取り組み、信頼が厚い者
  - ウ 地道な教育活動を継続して行い、他の模範となる者
- (3) 県立学校（豊橋市立豊橋高等学校、豊橋市立くすのき特別支援学校、瀬戸市立瀬戸特別支援学校及び豊田市立豊田特別支援学校を含む。）においては校長の、幼稚園、小学校及び中学校においては市町村教育委員会教育長の推薦が得られた者

### (表彰選考会議)

第3条 表彰の適正を期するため、表彰選考会議を設置する。

- 2 表彰選考会議には、会長、副会長及び委員を置く。
- 3 表彰選考会議の委員は、愛知県教育委員会教育長が命ずる。会長は事務局長、副会長は次長をもって充てる。
- 4 表彰選考会議は、被表彰者の選考を行う。また、被表彰者の中から文部科学大臣優秀教職員表彰候補者の選考もあわせて行う。なお、文部科学大臣優秀教職員表彰候補者については、原則として50歳未満の者であることとし、過去の愛知県教育委員会教職員表彰受賞者及び愛知県教育委員会教職員表彰受賞者も対象とする。

### (被表彰者の決定)

第4条 校長又は市町村教育委員会教育長から愛知県教育委員会に推薦された者のうち、校長又は市町村教育委員会教育長の作成した推薦書に基づき、表彰選考会議の選考を経て、愛知県教育委員会教育長が決定する。

(表彰の方法)

第5条 表彰は、愛知県教育委員会教育長が表彰状を授与することにより行う。

2 表彰は毎年1回行うこととする。

(庶務)

第6条 愛知県教育委員会教職員表彰に関する庶務は、愛知県教育委員会教職員課において行う。

(その他)

第7条 この要綱に定めるもののほか、この要綱の実施に必要な事項は、愛知県教育委員会が別に定める。

附 則

この要綱は、平成19年9月3日から施行する。

附 則

この要綱は、平成21年7月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成22年7月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成26年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成27年7月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成28年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成28年7月1日から施行する。

## 第10回愛知県教育委員会教職員表彰式次第

日 時 平成28年10月14日（金）  
午後3時から4時まで  
会 場 愛知県庁本庁舎 2階 講堂

- 開式
- 表彰状授与
- 教育長あいさつ
- 来賓祝辞
- 謝辞
- 閉式
- 記念撮影（式典終了後）

# 教職員表彰受賞者名簿

【幼稚園】

番号	園名	職名	氏名	年齢	性別	表彰 該当 項目	実践内容
1	西尾市立 西尾 幼稚園	教諭	ばんの 伴野 ようこ 陽子	48	女	3	長年にわたり、行き届いた保育・魅力ある幼児教育実践をしてきた。様々な研究に携わり、常に反省・改善・軌道修正しながら子ども達の成長を考える保育を基本としている。自主勉強・研修の積極な自己研鑽する姿や周囲を気遣う心配りは、同僚から信頼され人望も厚い。保育の楽しさを分かち合い、共に資質の向上に励もうとする職場環境を作っている。今後の西尾市の幼児教育のリーダーとして活躍が期待される。

# 教職員表彰受賞者名簿

## 【小学校】

番号	学校名	職名	氏名	年齢	性別	表彰 該当 項目	実践内容
2	瀬戸市立 原山 小学校	教諭	ゆげ 恵理子	49	女	2	教科指導には大変実績があり、愛知県教育委員会や瀬戸市教育委員会が主催する各種研修会において何度も講師を務めた経験がある。また、特別支援教育、スクールソーシャルワーク、外国人教育等に造詣が深く、たいへん幅広い分野に高い見識を持ち、教育問題の分析や対策の立案等に大きな成果を挙げている。
3	稲沢市立 三宅 小学校	教諭	たきとう ともみ	44	女	2	音楽教育に造詣が深く、愛知教育大学附属名古屋小学校に赴任中、指導法について研究実践を行い、尾張地区の音楽教育の充実に貢献した。平成25年度愛知県音楽教育研究大会では、研究推進の中心となり発表を行った。稲沢市でも、音楽科の教科等指導員や教育課程編成委員として活躍している。27年度には中央研修（中堅教員研修）に参加し、研修の成果を市内全体に還元している。
4	犬山市立 池野 小学校	教諭	おおやぶ かおり	45	女	3	学級担任、学年主任として児童へ愛情豊かに接するとともに、創意工夫あふれる学級経営、学年経営を実践した。犬山市教育委員会主催の少経験者研修会では、学年経営のあり方についての講師を務めた。また、愛知県総合教育センター主催小中学校初任者研修では、実践を基に、学級経営と学年経営及び生徒指導の意義について講話した。
5	春日井市立 出川 小学校	教諭	もちづき きとこ	45	女	3	長年にわたり算数教育の研究を行い、その成果を教育論文にまとめ、春日井市教育論文では最優秀賞を、愛知県教育研究論文では優秀賞を受賞した。さらに、春日井市立出川小学校でのタブレットPCの活用研究を推進したり、春日井市夏期研修講座「授業でのICT活用講座」の講師を担当したりするなど、春日井市の算数教育や教育の情報化の推進に多大な貢献してきた。
6	清須市立 古城 小学校	教諭	くりた きょうこ	44	女	3	長年にわたり常に児童の立場に立った情熱溢れる指導を続けてきた。温厚で誠実な人柄は同僚のみならず、保護者や地域からの信望が厚い。西春日井地区の音楽教育の中心的な存在で、県の教育課程研究集会においてその成果を発表した。校内では特別活動主任や保健主事を務め、児童の主体性を伸ばすべく児童会活動の活性化に尽力するなど、他の教職員の模範となっている。
7	稲沢市立 大里西 小学校	教諭	おおた のりとし	59	男	2	理科教育について造詣が深く、稲沢市の教育課程編成委員を8年間務めるなど、理科教育の向上に貢献している。教職員や保護者からの信頼も厚く、長年にわたり主任として活躍し、校内の教育活動の推進に務めている。また、その間に研究委嘱を受けた健康教育、読書指導、防災教育については、その成果を稲沢市内全体に広め、教育活動の充実・発展に貢献する。
8	江南市立 藤里 小学校	教諭	たきぐち せいじ	56	男	2	社会科の教師としての専門性を生かし、長年にわたり、丹波地区各市町で作成している社会科の副読本の作成に携わった。また、教師としていかなる時も、意欲的に職務を遂行した。指導的な立場になってからも、自らの仕事ぶりで職員をまとめていくタイプで、仕事の厳しさや情熱を全職員にきちんと伝承していける数少ない教師である。職員からの人望も厚い。
9	長久手市立 北 小学校	教諭	かとう あゆみ	48	女	2	愛日地区の教育課程委員を務め、愛日地区の教育に大きな貢献をした。児童の学習指導や、学校・学年行事への取組はとても意欲的である。また、児童の目線に立ち児童理解・生徒指導をするとともに、同僚・若手教員への指導・助言も積極的に行うため保護者・教員からの信頼が厚い。困難に立ち向かう責任感があり、他の模範となる教員である。
10	一宮市立 神山 小学校	教諭	わきた めぐみ	44	女	1	新聞を活用した教育（NIE）の研究実践に取り組み、一宮市新聞活用推進委員として、市のNIE実践の中核として活躍している。平成27年度には、「新聞活用を核とした言語力の育成」を研究テーマとした研究論文が高い評価を得て、その成果を市内全小中学校教員の前で発表した。また、NIE全国大会における公開授業の授業者に選ばれている。
11	小牧市立 一色 小学校	教諭	たにだ こうじ	51	男	3	常に学校全体のことを考えながら、責任を持って役割を果たし、豊かな経験に裏打ちされた、的確かつ温かい指導や助言をすることができるので、教職員・保護者・地域住民から厚く信頼されている。さらに、小牧市の国内・国外交流事業の引率を務めるなど、勤務校にとどまらず、市全体の教育活動の推進に大きく貢献している。

# 教職員表彰受賞者名簿

## 【小学校】

番号	学校名	職名	氏名	年齢	性別	表彰 該当 項目	実践内容
12	一宮市立 大和西 小学校	教諭	ひらばやし ひろみ 平林 浩美	56	女	2	児童一人一人の障害や発達の特性に応じた支援や指導を、愛情あふれる毅然とした態度で進めている。児童が楽しく意欲をもって授業に参加できるように、絶えず目標を見据え、工夫改善をしている。保護者にも温かく的確な助言をすることができるため、厚い信頼を得ている。さらに、市内全体の特別支援教育の研修や研究に指導的な立場で尽力している。
13	扶桑町立 扶桑東 小学校	教諭	はしもと あつし 橋本 敦史	52	男	2	長期にわたり、扶桑町の各小中学校のネットワーク整備に貢献してきた。前任の高雄小学校では校務主任として、また、現任校では教務主任の職務を誠実に全うしながら、扶桑町のネットワーク統括管理者としての職務も着実に果たしている。校内・町内での誠実な勤務姿勢から、厚い信頼を得ている。
14	尾張旭市立 旭 小学校	教諭	すぎうら ゆみ 杉浦 由美	41	女	3	長年、学級担任としての実績があり、今年度は発達障害のある児童が数人いる1年生の担任として、個々の能力を引き出し、落ち着いた学級の雰囲気を作り、児童の学習意欲を引き出し、優れた授業を実践している。ミニバスケットボールの部活動を担当し、児童・保護者から慕われ、創意工夫ある練習方法・指導方法で、大きな成果を得ている。
15	春日井市立 坂下 小学校	教諭	いけい しんすけ 池井 信介	39	男	1	長年にわたり春日井市の総合的な学習研究会の研究推進に貢献し、尾張教育研究会で「総合的な学習の時間」の実践発表を春日井支部代表として行った。また、庶務としても研究会の運営に携わり、若手教員の育成に努めるとともに、春日井市の初任者研修で「総合的な学習の時間」の講師を務めている。また、研究の成果をまとめ、春日井市教職員研究論文の入賞も果たしている。
16	北名古屋市立 鴨田 小学校	教諭	ますざわ くみ 増澤 久美	56	女	3	長年にわたり学年主任を務め、学年全体を見通した綿密な計画のもと、確かな生徒指導及び学習指導を継続し、児童一人一人の学習状況を考慮したきめ細かい学習指導で学力の向上に寄与した。また、学級経営においても、一人一人の児童を大切にしながら指導を行い、児童及び保護者からの信頼が厚い。さらに、長年図書館指導に取り組み、本校の読書指導を積極的に進め、他の職員の模範となっている。
17	春日井市立 不二 小学校	教諭	ひろおか くみこ 廣岡 久美子	40	女	3	長年にわたって小学校国語教育の実践研究を行い、その成果を教育論文にまとめ、春日井市教育論文に応募して最優秀賞を受賞した。そして、春日井市国内研修員を務めたり、春日井市の夏期研修講座の「国語」の講師を担当したりするなど、春日井市における国語教育の向上に多大なる貢献をしてきた。
18	津島市立 神島田 小学校	教諭	はっとり たつや 服部 竜哉	45	男	2	理科教育に関する造詣が深く、市・地区の理科教育研究の中心的存在として、率先して研究実践に取り組み、指導法の改善や教材の開発等に尽力し、地区理科教育のレベルアップに寄与した。また、学校内外の教育活動や研究推進等を通して、若手教員の育成に努め、リーダーとして高い評価と信頼を集めている。
19	あま市立 甚目寺 小学校	教諭	いとう まさし 伊藤 正志	47	男	1	教師としての力量向上に努め、海部地方教育事務協議会教科指導員（社会）を務め、海部地区の社会科教育の推進に尽力した。また、人権教育を中心に据えたE S Dの実践を中心にユネスコスクールとしての教育活動を発展させ、県内外の関係者から高い評価を得た。
20	大治町立 大治西 小学校	教諭	にしげやし ちえこ 西林 智恵子	48	女	2	海部地方現職教研外国語部会の推進員として、小学校外国語活動の推進に貢献している。その経験を生かし、「イングリッシュキャンプin大治」の企画、運営に携わっている。現在、教務主任として、基礎・基本の定着、学びあい活動の研究・実践を推進している。常に前向きに、献身的に取り組む姿に、児童・保護者・同僚からの信頼も厚い。
21	南知多町立 日間賀 小学校	教諭	たけうち ひかる 竹内 光	39	男	2	へき地配置教員として、現任校では生徒指導・研究推進にリーダーシップを発揮してきた。また、知多地方教育計画案作成委員（保健体育）を努めるなど幅広く活躍している。前任校では、水泳部顧問として知多地方体育大会3年連続優勝、全国大会3年連続出場など、部活動の指導においても実績がある。誠実な人柄と幅広い見識で信頼も厚い。
22	大府市立 大東 小学校	教諭	こぐわ みどり 小栗 みどり	40	女	3	特別支援学級担任・主任として、長年個に応じた指導の工夫改善に取り組んでいる。また、県から派遣され大学の特別専攻科に進み、より専門的に特別支援教育について学んだり、各種研修会講師を務めたりするなどして、個々の子どもたちや保護者に寄り添った特別支援教育への地道な取組姿勢と確かな実践力は、他の教職員の模範となっている。

# 教職員表彰受賞者名簿

【小学校】

番号	学校名	職名	氏名	年齢	性別	表彰 該当 項目	実践内容
23	阿久比町立 英比 小学校	教諭	いわせ かよ 岩瀬 佳世	39	女	2	愛知県教育研究リーダー養成研修会や社会体験型教員研修会への参加を通して、視野を広め確かな教育理念を構築し、ミドルリーダーとして学校活性化の推進役を担っている。また、現職教育主任として、何でも話し合い認め合う学級づくりに尽力した。児童に寄り添う学級経営は、保護者や同僚から厚い信頼を得ている。
24	常滑市立 常滑東 小学校	養護 教諭	すぎえ ゆみこ 杉江 由美子	51	女	2	養護教諭として地道に保健指導や保健室経営に尽力した。各種研修に意欲的に参加して自身の指導力を高め、保健安全指導・健康教育を推進し、児童の健やかな成長と学校保健活動に大きく貢献している。また、特別支援教育コーディネーターとして教育相談・健康相談にも親身に関わり、教職員・保護者からの信望も厚い。
25	東海市立 平洲 小学校	教諭	ふじい よしこ 藤井 淑子	56	女	2	教育に対する熱意と使命感に溢れ、平成23年度より通級指導教室を担当している。各種研修会に積極的に参加し、特別支援教育に関する専門的な知識や指導方法を身に付け、個々の児童の実態に応じた支援方法を具現化している。特別支援教育コーディネーターも務め、児童や保護者、担任に寄り添う支援を行い、厚い信頼を得ている。
26	美浜町立 野間 小学校	教諭	ひだ きとこ 肥田 聡子	54	女	3	美浜町特別支援教育部会を代表して、知多地方教育研究会特別支援教育部会に参加するとともに、町内特別支援学級交流会の充実や小中学校の特別支援学級担任への指導・助言により、特別支援教育の推進に尽力している。また、長年にわたり特別支援教育の推進に地道に取り組み、常に自己研鑽に努める姿は他の模範となっている。
27	半田市立 横川 小学校	教諭	たけうち かおり 竹内 香	49	女	2	外国人児童生徒教育の充実に取り組み、日本語指導はもちろん日本の文化や習慣について理解させるために保護者にも粘り強く働きかけ大きな成果をあげている。また、先進地区の研修会に積極的に参加し、ネットワークづくりや情報収集に努め、半田市全体の指導体制整備に中心的な立場で尽力し信頼がとて厚い。
28	豊田市立 朝日 小学校	教諭	いしかわ のりこ 石川 紀子	45	女	2	音楽に関する造詣が深く、その優れた知識と技能を生かし、愛知県及び豊田市の音楽教育発展に大きく寄与している。また、自らも日々の研鑽に努め、その成果を教育論文にまとめ発表し、愛知県及び市において高い評価を受けている。その真摯な姿勢は、同僚のよき手本でもある。
29	豊田市立 童子山 小学校	教諭	きしもと かつし 岸本 勝史	45	男	2	教育に対する信念と情熱をもち、教師の力量向上のために現職教育をさらに活性化させ、子供たちの確かな成長に繋がる質の高い学級経営力や授業の工夫や改善に推進役として日々努力している。授業づくりや学級・学年経営をはじめ、生徒指導や教育相談にも大変丁寧で熱心な姿勢は、教職員から多くの信頼を寄せられている。
30	岡崎市立 六名 小学校	教諭	しばた あゆみ 柴田 亜由美	46	女	3	生活科や総合的な学習の時間の実践に熱心に取り組み、市教育論文では優秀賞3回、佳作2回の受賞実績をもつ。また、市の生活科世話係を長年勤めたり、岡崎市の代表として研修会や研究大会で実践提案をしたりするなど市の生活科、総合学習をリードしている。
31	豊田市立 美山 小学校	教諭	かわむら のりこ 川村 典子	51	女	1	創意工夫ある研究を進んで行き、論文を愛知県、東海・北陸などで発表をし、高い評価を得ている。また、実践にもとづく論文を本、新聞等でも積極的に発表している。また、市、県の家庭科における事業にも積極的にかかわり、貢献をしている。日ごろから教員の指導や相談を積極的に行い、多くの教員から信頼を得ている。
32	岡崎市立 北野 小学校	教諭	かとう みねこ 加藤 峰子	54	女	3	長年にわたり、生活科、道徳、特別活動を中心に、子供の自己肯定感を高める実践に地道に取り組んでいる。謙虚に自己研鑽を積み、実践成果を論文にまとめ岡崎市教育論文での入賞歴も5回を数える。学級経営に優れ、児童に自分の成長を実感させる指導は他の教職員の模範であり、保護者、同僚、地域からの信頼も厚い。
33	刈谷市立 住吉 小学校	教諭	よしわた さちこ 吉牟田 幸子	51	女	1	国語教育の指導法の改善に取り組み、赴任した各小学校において授業実践を積み重ねた。そして、その結果を研究論文にまとめ、様々なコンクールで高い評価を得てきている。また、その指導力が認められ、市内の各校から講師としての依頼も多い。若手教員に対する指導もていねいで、他の職員の模範となっている。

# 教職員表彰受賞者名簿

【小学校】

番号	学校名	職名	氏名	年齢	性別	表彰 該当 項目	実践内容
34	安城市立 祥南 小学校	教諭	ほらだ まさき 原田 正樹	48	男	2	長年にわたり児童生徒に献身的かつ情熱的に教育活動を展開し、児童生徒・保護者から絶大な信頼を得ている。また、多くの教職員を指導・支援し、信念をもって児童生徒に向き合う教職員を育成した。時には保護者に対して厳しい指摘もしながら児童生徒に寄り添う姿に、理想の教師像を重ねる教職員も少なくない。
35	安城市立 桜町 小学校	教諭	やまもと けんいち 山本 健一	48	男	2	教師としての熱意や使命感にあふれ、生徒指導主事・学年主任・校務主任・教務主任として歴任校において確かな力量を発揮した。また、平成24年度には、市教委嘱託研究員として学校防災マニュアル作成に尽力した。市教育研究会の庶務・副会長を務め、教職員の資質向上に貢献し、その卓越した指導力に厚い信頼を得ている。
36	豊橋市立 飯村 小学校	教諭	あまの ひでのり 天野 秀典	42	男	2	児童への愛情溢れる指導や献身的に職務に取り組む姿は他の模範であり、児童や保護者、校区民、教職員からの信頼は厚い。平成24年度より本市の特別活動指導員として、市内小中学校の授業研究会や市特別活動研究部による研修会の助言者等を務め、市全体の特別活動の向上・活性化とともに、全市の教員の授業力向上を図った。
37	豊川市立 金屋 小学校	教諭	おおすか ようこ 大須賀 洋子	47	女	1	研究主任として3年間先頭となって実践し、豊川市教育委員会委嘱の研究発表会では、キャリア教育の推進を視点に教育活動の見直しを提案した。その功績が認められ、文部科学大臣より学校が表彰された。また、豊川市家庭科指導員として市全体の家庭科教育の発展に貢献した。
38	田原市立 赤羽根 小学校	教諭	もりした まさとし 森下 正敏	51	男	2	卓越した授業理論と実践力で、市の研究指定校の教務主任として教育研究を推進している。アクティブラーニングの考えを取り入れた授業の展開を推進し、子どもの思考力やコミュニケーション力の向上に大きな成果を上げている。教員への指導も的確で、意欲的に教育研究に取り組む教師集団をつくり上げている。
39	豊橋市立 二川 小学校	教諭	すみだ せいだいろう 住田 政太郎	46	男	2	情熱をもって職務に取り組み、厚い信頼を得ている。平成17年度から7年間、市中小体連バスケットボール副部長を務め、確かな運動理論に基づいた指導の推進と教員の指導力向上に貢献した。平成26年度から2年間、本市の保健体育科指導員として、授業研究会等で講師として指導・助言を行い、教員の授業力向上を図った。
40	蒲郡市立 大塚 小学校	教諭	ふくい まさこ 福井 雅子	53	女	2	温厚な性格であり、向上心も強い。特別支援学級担任として15年間、障害のある児童生徒の支援やその保護者にかかわってきた。市の特別支援教育推進協議会や特別支援教育部会の中心的な存在として、さらには市特別支援教育指導員として特別支援教育の充実発展、推進に大きく貢献した。
41	田原市立 田原南部 小学校	教諭	かわい けいこ 河合 恵子	56	女	3	教育に対する確かな信念と熱意をもち、長年に渡り優れた教育実践を積み重ねてきた。音楽の指導に特に長けており、子どもの実態をとらえ、一人一人の心に響く授業を進めることで豊かな情操を育ててきた。また、田原市内において、学習指導の指導者的立場を長年に渡って務め、若手教員の授業力向上に貢献した。
42	豊根村立 豊根 小学校	教諭	やまもと あやこ 山本 亜矢子	44	女	1	研究心が旺盛で、授業研究に継続して地道に取り組んでいる。その実践をまとめて郡教育研究論文に応募を重ね、4回の入賞（うち特選1回）を果たし、理論・実践に高い評価を得ている。保健主事や特別支援教育において、労を惜しまず、与えられた職責の完遂に尽力する姿勢は、他の教職員の模範である。
43	新城市立 舟着 小学校	教諭	たかはし ゆきこ 高橋 由起子	51	女	3	子どもに寄り添った学級経営や授業実践に定評がある。その成果をまとめた市の教育論文にも2度入選した。また、力量が認められ、小中学校社会体験型教員研修に参加したり、市教委主催の研修の講師や初任者研修の拠点校指導教員を務めたりした。地道かつ真摯に教育活動に取り組む姿勢は、他の模範となるものである。



# 教職員表彰受賞者名簿

【中学校】

No	学校名	職名	氏名	年齢	性別	表彰項目	実践内容
44	小牧市立味岡中学校	教諭	佐藤 史洋	48	男	2	長年に渡り、愛知県のジュニアスポーツ育成活動に携わってきた。その経験を生かした深い生徒理解と教育への強い熱意を持って教育活動の改善に取り組んでいる。生徒指導主事や学年主任、校務主任、教育研究会の研究主任などを務め、組織のまとめ役となって教育研究を推進し、目標に向かって地道に努力を続ける姿勢は、他の教職員の模範となっている。
45	一宮市立大和南中学校	教諭	古川 美鈴	49	女	3	平成16年度、一宮市指定研究論文に「学習意欲を高める国語学習の工夫」のテーマで応募し入選した。同年、愛知県国語科教育研究大会で研究発表を行った。平成18年度から学習指導法・評価研究委員として、平成27年度には教科等指導員として、一宮市の国語科教育の充実に貢献している。また平成28年度には教科等指導員（道徳）を務め、市の道徳教育推進の中心となり活躍している。
46	東郷町立諸輪中学校	教諭	加藤 丈晴	46	男	3	ソフトテニス部顧問として生徒を指導し、担当した全ての学校で県大会出場に導いた。特に平成27年度は県大会団体の部準優勝、個人の部5位、東海大会でも団体の部準優勝、個人の部3位となり、全国大会（山形大会）出場に導いた。この実績は顕著であり、生徒の活動意欲を引き出し、充実した活動を実践するなど、優れた指導力を発揮している。
47	北名古屋市長師中学校	教諭	今泉 祐子	48	女	2	英語教育に関する造詣が深く、西春日井地区の小学校外国語活動研究会の中心メンバーとして活躍しており、地区英語教育のリーダー的存在である。英語力の把握・検証に取り組み、生徒の学力分析を基にした英語力向上の指導に定評がある。テンポよく、生徒が活発に活動する授業を行うため、管理職からの信頼が厚く、教科を問わず、若手教員の模範となっている。
48	大口町立大口中学校	教諭	石黒 智紀	55	男	3	理科教育の指導法の改善に取り組み、常に新しい情報を授業に組み入れるなど、長年にわたって分かりやすい授業づくりに取り組んできた。学校運営の中核である学年主任として、学習面、生活面の指導に熱心に取り組んでいる。また、若手教員が力をつけ、その力を発揮できるよう、具体的な指導や支援を続けており、他の教職員からの信頼が厚い。
49	一宮市立南中部中学校	教諭	橋本 雄一郎	42	男	2	市内の社会科教育のリーダー的存在であり、教科等指導員を務めるなど、社会科教育の充実に貢献している。また、学年主任として生徒を大切にした学年経営を進め、生徒指導・学習指導に卓越した実践力を発揮しており、生徒・保護者・教職員からの信頼も厚い。平成17年度から、兵庫教育大学大学院へ内地留学して研鑽を深め、その成果を論文にまとめた。
50	稲沢市立明治中学校	教諭	山田 稔	57	男	2	技術科の教員として、知識や技能が豊富であり、教科等指導員として若手教員の指導に尽力するなど、稲沢市の技術科教育の充実に寄与した。長年にわたり校務主任、教務主任として、使命感をもって学校運営に携わっている。また、多くの教員に対して積極的に働きかけを行い、信頼も厚い。稲沢市校務主任会では、これまでの経験を生かし相談役的な存在として活躍している。
51	瀬戸市立祖東中学校	教諭	高野 夕香	53	女	2	道徳教育や特別支援教育の推進について自ら進んで研究に取り組み、生徒の健全な心を育む教育活動の実践を行った。その成果を尾張教育研究会で発表し、高い評価を得た。また、「生きる力」を育むための手立てを工夫し熱意をもって取り組んだ。その研究実践を多くの教員に広めることにも尽力し、功績は極めて大きい。
52	蟹江町立蟹江中学校	教諭	中野 健	45	男	2	教育に対する信念と熱意をもち、学習指導要領をよく研究し、その趣旨を生かした教育課程が実践されるよう、様々な角度から日常の取り組みを見直し、常に向上心をもって改善に努めている。また、技術教育に対する深い識見から、多年にわたり、地区及び県の技術教育推進に重要な役割を果たしている。
53	飛島村立小中一貫教育校 飛島学園 飛島中学校	教諭	鈴木 由美	53	女	3	長年、中学校で英語教育の推進に尽力し、海部地区の現職教育（英語）で中核として活躍している。小中一貫教育校の本校でも、これまでの経験を生かし、小学校英語科（特例校）と中学校英語科の指導計画を作成し、指導・助言している。また、校務主任として施設管理・予算等の執務に責任をもって関わっており、あらゆる場面でリーダーシップをとり、かかせない存在である。

# 教職員表彰受賞者名簿

【中学校】

番号	学校名	職名	氏名	年齢	性別	表彰 該当 項目	実践内容
54	東浦町立 東浦 中学校	教諭	なかやま かずき 中山 一樹	40	男	2	校務主任として強い使命感をもって教育環境の整備・改善に積極的に取り組み、教職員に的確な助言を行ったり、生徒・保護者や地域との信頼関係を築いたりするなど、学校全体の推進力となっている。また、中小体連(柔道)県運動部員、東浦町ICT推進部会役員、社会科尾張資料集編集委員会主任を務めるなど、校外でも多様な教育活動に貢献している。
55	岡崎市立 葵 中学校	教諭	はえの ひろゆき 波江野 寛之	40	男	2	長年にわたり生徒指導主事を務め、様々な問題を先頭に立って解決している。丁寧でしっかりした学級経営や部活動運営、体育科の学習指導にも成果をあげており、子供はもとより保護者、職員からの信頼も厚い。また、岡崎市の生徒指導世話係として、校内だけでなく、岡崎市全体の生徒指導を牽引している。
56	知立市立 知立 中学校	教諭	たん せつお 丹 節生	46	男	2	長年にわたり、道徳教育の充実に向けた取組が行われ、研究発表や研究実践など着実な成果を挙げており、知立市の教科等指導員(道徳)、県外研究員(道徳)として、市内すべての学校で道徳教育の充実、推進に向けた指導的立場を果たしている。併せて、使命感を持った信頼の厚い教諭であり、生徒指導主事や学年主任を歴任している。
57	みよし市立 北 中学校	教諭	えがみ としろう 江上 俊郎	48	男	2	平成19・20年度に町の教科領域指導員(道徳)を務め、的確な指導で各校の道徳教育研究に貢献した。教務主任として研究推進に指導力を発揮し、教職員から信頼を寄せられている。学校経営目標や研究主題の具現化に向けて、先を見通して企画立案をし、計画的に推進していく力に長けており、今後も活躍が期待できる。
58	岡崎市立 東海 中学校	教諭	おかむら なおみ 岡村 直美	47	女	2	長年にわたり中学校での女子を中心とした生徒指導に力を注ぎ、子供や保護者からの信頼を得て、大きな成果をあげてきた。現在は、校務主任として学校運営に携わりながら、若手の育成にも力を発揮している。また、新体操部顧問として自校だけでなく、西三河地区や愛知県を中心に立場で、活動の運営に貢献している。
59	豊田市立 保見 中学校	教諭	かとう たけひろ 加藤 丈博	45	男	2	英語教師として授業の工夫改善を図り、力量向上に努めてきた。豊田市の教科領域等指導員として各校を巡回指導し、英語教育の発展に大きく寄与した。また、生徒指導、教育相談主任、学年主任として、生徒一人一人に寄り添った質の高い指導を行った。陸上部顧問としても各種大会において、生徒を優秀な成績に導いた。
60	西尾市立 佐久島 中学校	教諭	かわい えいこ 河合 英子	46	女	1	常に温かく的確な学習指導を行い、児童生徒、保護者や地域からの信頼が厚い。勤務校において研究発表の推進役として、研究副主任や研究主任を任されてきた。実直な研究活動を積み重ね、児童生徒のよさを引き出し伸ばしていく姿勢と他の教員と協働して誠実に成し遂げていく態度は、他の教職員の模範である。
61	高浜市立 高浜 中学校	教諭	いわま もとのり 岩間 基訓	41	男	1	「あいち授業塾」に参加したり、三河教育研究会理科部会で新教材・教具を提案したりするなど力量を高めた。また、平成25年度にはソニー子ども科学教育プログラムで奨励賞を受賞し、高浜市顕彰教員(理科教育)として表彰を受けた。三河教育研究会理科演習委員や高浜市教科等指導員を勤め、理科教育発展、後輩の育成に尽力した。
62	岡崎市立 福岡 中学校	教諭	みと りょういち 三戸 良一	46	男	2	長年にわたり進路指導主事を務めた。子供の心に訴えかける指導や、子供を理解し親身になって対応する進路指導は、子供はもとより保護者からも厚い信頼を得ていた。また、市の進路指導世話係として、市内の進路指導体制の構築に大きく貢献した。現在は、学年主任として若手教員の育成にも力を注いでいる。
63	碧南市立 南 中学校	養護 教諭	すずき さえみ 鈴木 砂栄美	49	女	2	食物アレルギーについて、職員への研修会を実施し全校体制での対応と組織化を図った。市内コンピュータシステムの保健に関わるシステムの改善点を取りまとめた。保健室経営では怪我や病気への適切な処置だけでなく、精神的な悩みがもとで体調不良を訴える生徒の話を丁寧に聞き、教職員との情報共有を図った。
64	豊田市立 藤岡 中学校	養護 教諭	ささき ゆうこ 佐々木 ゆう子	56	女	2	信念と熱意をもって、長年にわたり児童生徒の健康教育推進に努め、その活動は他の模範である。温厚で協調性に富む人柄から、生徒、保護者、同僚からの信頼も厚い。校内の健康教育推進に力を発揮するだけではなく、主任養護教諭として市内の養護教諭の指導にも尽力するなど、教員表彰の候補者としてまさに適当である。

# 教職員表彰受賞者名簿

【中学校】

番号	学校名	職名	氏名	年齢	性別	表彰 該当 項目	実践内容
65	豊田市立 若園 中学校	教諭	いわもと まさと 岩本 雅人	46	男	2	生徒指導通信を年間60号発行したり、集会での話を通して、生徒自ら考え心を動かす生徒指導に熱心に取り組んだ。さらに、市の生徒指導部会のリーダーとして活躍し、自ら実践発表を行ったり、学年経営講座の講師となるなど、信頼も厚い。また、環境整備において地域のパイプ役となって着実に活動を実践している。
66	刈谷市立 富士松 中学校	教諭	すきがら くみこ 鋤柄 久美子	47	女	3	長年にわたり、オーケストラ部や吹奏楽部の顧問として熱意をもって生徒の指導にあたり、各種コンクールで最優秀賞などの入賞へと導いた。さらに、生徒の思いに寄り添うきめ細かな指導により、生徒や保護者、教職員からの信頼も厚い。
67	西尾市立 福地 中学校	教諭	たかす ゆうご 高須 友悟	46	男	3	教育活動の目的を常に考え、その中で教員の動きとしてどんなことが必要なのかを考え、みずから行動したり、回りの教員を支援したりすることができる。特に教科指導においては、自校の範囲にとどまらず、西尾市内へよい影響を与えている。また、自校内でも様々な場面で地道に活動する姿は、若手教員のよい模範となっている。
68	豊川市立 中部 中学校	教諭	すぎうら たつみ 杉浦 滝三	51	男	3	責任感の強さと指導力の確かさが評価され、ヨハネスブルグ日本人学校では研究主任、帰国後は宝飯郡小中学校教科等指導員（人権教育）、豊川市人権教育部長を務めるなど、学校教育の推進に寄与した。また、弓道部顧問としての実績が認められ、愛知県体育協会体育表彰、豊川市体育協会体育表彰功労監督などの表彰を受けた。
69	豊橋市立 豊城 中学校	教諭	あさの ゆか 浅野 由佳	47	女	2	信念と情熱をもって職務に取り組む姿は他の模範であり、生徒や保護者、校区住民等から絶大な信頼を得ている。平成12年度から12年間、市中小体連バレーボール副部長を務め、大会運営及び指導者育成に多大な貢献をした。平成27年度から、本市拠点校指導教員として、困難にも負けず前向きに取り組める強い教師を育てた。
70	豊川市立 金屋 中学校	教諭	かとう ひろみつ 加藤 洋充	46	男	2	6年間に渡る算数・数学の教科指導員を務め、その功績は顕著であり、豊川市の算数・数学教育の発展に大きく寄与した。研究授業の助言者として授業改善や工夫について資料を提示しながらのわかりやすい助言は高い評価を受けている。近年では、研究発表会のファシリテーターや研究指定校から年間講師の要請があり、各校からの信頼は厚い。
71	豊橋市立 北部 中学校	教諭	なかき ひろひろ 中木 晴洋	58	男	2	講師として約18年、市内小中学校で教壇に立ち、実践を積み重ねた。平成18年4月、49歳で正式教員となり、豊かな経験と磨かれた指導力・判断力が評価され、平成20年度から学年主任、平成26年度から校務主任を任された。生徒のことを第一に考えた指導により、生徒、保護者、地域、教職員から厚い信頼を得ている。

# 教職員表彰受賞者名簿

## 【高等学校】

番号	学校名	職名	氏名	年齢	性別	表彰 該当 項目	実践内容
72	愛知県立 守山 高等学校	教諭	たけい ひろなり 竹居 浩也	52	男	2	生徒指導担当者として、卓越した指導力とリーダーシップ、優れた観察力で生徒理解に努め、生徒の特性に応じ、きめ細かく丁寧な指導を実践した。また、地域との連携協力を密にし、交通安全指導やパトロールなどを通じて地域から信頼される学校を作りあげた。若手教員の育成にも熱心である。
73	愛知県立 中川商業 高等学校	教諭	みずの かつゆき 水野 勝之	41	男	2	商業科の教員としてキャリア教育の一環である「愛知版デュアルシステム」や「キッズビジネスタウン」という取組を通して、地域と連携した商業教育の充実発展に寄与してきた。商業教育の全国大会での研究発表は、高い評価を得ており、本県の商業教育の大きな推進力となっている。
74	愛知県立 瀬戸窯業 高等学校	教諭	なんぶ じろう 南部 次郎	46	男	2	セラミックに関する造詣が深く、研究や発表等、工業教育の発展に大きく寄与してきた。また、教科教育研究会の研究員や愛知つながりプランの主担当等、多方面で成果をあげている。校内の生徒指導担当として、学校の状況や課題を的確に把握し、学校の改革、運営の中心的な役割を果たしている。
75	愛知県立 東郷 高等学校	教諭	うちやま しんいち 内山 真一	44	男	3	英語教員として教科指導のオールイングリッシュ化の推進・発展に向け、グローバル化を見据えた取組をしてきた。また、学年主任として常に先を見た取組・企画に挑戦し、率先した指導を行い、成果を上げている。あらゆることに研究心旺盛で、創意工夫をこらして教育活動に当たっている。
76	愛知県立 尾北 高等学校	教諭	いあきんと かおる イアキント 薫	54	女	2	英語教育の指導法を深く研究し、地域の英語教育において指導的役割を果たしてきた。スーパーイングリッシュハブスクールの研究責任者として活躍している。文部科学省の英語教育推進リーダー中央研修を受講し、尾北地区の英語教員研修の講師を務めている。生徒や他の教員からの人望も厚い。
77	愛知県立 岩倉総合 高等学校	教諭	よこい なおみ 横井 尚美	47	女	2	商業科の教員として、総合学科における「情報系列」の学びを体系化し、生徒の実績につなげるとともに、系統的な指導体制の推進に寄与してきた。中でも「プログラミング」の指導法の研究に積極的に取り組み、成果を情報共有するなど、商業科教育のレベルアップに大きく貢献した。
78	愛知県立 新川 高等学校	教諭	みわ よしゆき 三輪 義之	46	男	1	英語教育の指導法の改善に取り組み、県総合教育センターの長期研修や教育課程課題研究などで、新学習指導要領に即した指導法の開発に取り組んできた。その実践と研究成果は評価が高く、研究大会での発表や研修講座の講師を務めることで、本県の英語教員の資質向上に寄与してきた。
79	愛知県立 一宮南 高等学校	養護 教諭	くりもと せい子 栗本 せい子	55	女	2	生徒の心の健康づくりに取り組み、自尊感情の育成に向け調査研究を行うなど、いのちの教育の充実に尽力してきた。県立学校の養護教諭の指導的存在であり、若手教員の育成にも努めている。教育的愛情と使命感を持って教育活動に取り組む姿は、生徒・保護者・教員から大きな信頼を得ている。
80	愛知県立 稲沢 高等学校	教諭	ひらい なおと 平井 直人	49	男	2	地域との連携の推進事業として、地域の人々に農業の楽しさを教える「ふれあい農園」の主催者として多大な貢献をしてきた。勤務校の総務主任として各分掌間の連携や調整役を担っており、同僚の教員からはもちろんPTAからの信望も厚い。その人間性と仕事に向かう姿勢は他の模範である。
81	愛知県立 半田 高等学校	教諭	いそむら ゆきひこ 磯村 幸彦	52	男	2	学年主任・生徒指導主事・教務主任といった主任を歴任しており、本校生徒の進路実現に尽力してきた。また、愛知県高等学校体育連盟サッカー競技副委員長など、校内外でのサッカーの指導に多大な貢献をしてきた。リーダーシップがあり、明朗快活で、協調しつつ物事を成し遂げる力がある。
82	愛知県立 武豊 高等学校	教諭	まつみや まこと 松宮 誠	50	男	1	生物教育における教材開発と授業実践を熱心に行い、ICT教育やアクティブ・ラーニングの先駆けとなる実践を全国大会等で発表し、普及に尽力してきた。研修会の企画・運営に深く関わり、ミドルリーダーの一人として、実験講習会やアクティブ・ラーニングの研修の講師としても活躍している。

# 教職員表彰受賞者名簿

【高等学校】

番号	学校名	職名	氏名	年齢	性別	表彰 該当 項目	実践内容
83	愛知県立 岡崎北 高等学校	教諭	すずき マミ子 鈴木 マミ子	45	女	1	理科の生物担当教員として、実験の指導法改善に取り組み、生徒の興味関心を引出す工夫を重ね、研究発表や師範実験として理科教育研究会等で他の教員に成果を還元してきた。また、本校のコモサイエンスコースでの探求活動、課題研究など特徴ある教育活動を企画し、工夫改善に努めている。
84	愛知県立 岡崎工業 高等学校	教諭	いがらし たかふみ 五十嵐 崇文	50	男	2	電気の教員として教科指導では、自ら意欲的かつ継続的に専門知識の研鑽に努め、成果を日常の教育活動に生かしてきた。また、学習指導要領に盛り込まれた道徳教育に対しても、前向きな姿勢と強い研究心を持って意欲的に取り組み、本県における道徳教育の充実と発展に大きく貢献している。
85	愛知県立 刈谷東 高等学校	教諭	ひょうどう ともひこ 兵藤 友彦	51	男	1	演劇的手法を用いたコミュニケーション力向上の教育プログラムを開発・実践し、成果をあげた。文部科学省の「児童生徒のコミュニケーション能力の育成に資する芸術表現体験」事業の講師に委嘱されるなど、校内だけでなく全国各地で出前授業を行い、普及活動にも努め、高い評価を得ている。
86	愛知県立 安城南 高等学校	教諭	すぎはら あさこ 杉原 麻子	45	女	2	音楽の教員として長年にわたり本校の生徒を指導し、歌唱指導の実践を通じて、生徒指導の確立に努め、式典等で生徒の歌声が響く学校を作り上げてきた。また、特別活動部主任、研修情報部主任を歴任し、学校を支えており、同僚はもとより、生徒・保護者からの信頼も厚い模範的教員である。
87	愛知県立 鶴城丘 高等学校	教諭	こんどう しげお 近藤 重夫	53	男	3	農業の教員として教科指導力に優れ、農業クラブ活動や文部科学省主催の研究発表会で全国最優秀賞を受賞させるなど実績をあげ、県の農業教育を指導・推進した。また、少林寺拳法部の指導が長く、全国大会に連続して出場させ、優勝させた実績もある。愛知県高等学校体育連盟の専門部委員長も務める。
88	愛知県立 豊橋商業 高等学校	教諭	はらせ まさやす 原瀬 昌泰	49	男	1	勤務校が海外修学旅行の試行実施校の指定を受けた際に、中心として活躍し、本県の県立学校で初の海外修学旅行を成功させ、その成果を多くの学校に還元した。また、愛知県の電子申請届出システムを活用し、生徒・職員の「安否確認システム」を構築し、県内の学校に安否確認の方法を広めた。
89	愛知県立 福江 高等学校	教諭	なが た ゆういちろう 永田 祐一郎	56	男	3	保健体育の教員として、科目「体育」「保健」を通して、分かりやすく・興味関心を持たせる教育を実践し、地元地域から通学してくる生徒の健全育成に努めた。生徒指導担当として長年活躍し、生徒や保護者、地域の青少年健全育成の組織からの信頼も厚い。他の教職員の模範といえる存在である。
90	愛知県立 小坂井 高等学校	教諭	たかやなぎ ゆきひさ 高柳 幸久	52	男	2	学年主任として生徒指導、進路指導で指導力を発揮してきた。現在は教務主任として生徒の学習意欲を引き出す指導に尽力している。授業シラバスの作成を積極的に進め、学習指導と評価方法の明確化、アクティブ・ラーニング研修、公開授業週間の設定など、教育活動改善の中心的役割を担っている
91	愛知県立 宝陵 高等学校	教諭	ごとう きとし 後藤 悟	58	男	2	小規模校や専門高校という特性を活かし、長年にわたり、生徒理解に立った進路指導や、教育課程の作成、学習指導に力を注いだ。中学生体験入学や校内体験発表会など、特色ある学校作りに向けて地道に取り組み、成果をあげた。教職員からの信頼も厚く、その姿勢は他の教職員の模範となっている。
92	愛知県立 三谷水産 高等学校	教諭	はせがわ みつぐ 長谷川 貢	52	男	2	学年主任として、保護者の思いを受け止めて指導にあたるよう職員に助言し、保護者との連携に取り組んだ。また、多様な生徒に対して、職員への助言や自ら率先して指導にあたり、課題解決に寄与している。本県唯一の水産高校における専門教育の理解・推進にも多大な貢献をしている。

# 教職員表彰受賞者名簿

## 【特別支援学校】

番号	学校名	職名	氏名	年齢	性別	表彰 該当 項目	実践内容
93	愛知県立 千種 聾学校	教諭	あらい まり 荒井 麻里	43	女	2	聴覚に障害のある子どもの教育的ニーズを見極め、個に応じたきめ細やかな指導をしてきた。人格形成と自立に向けた支援という特別支援学校の役割を十分に理解し推進できる。また、総務主任として学校全体の中心的存在として、教職員や保護者に対して適切な助言や支援を行っている。
94	愛知県立 岡崎 聾学校	教諭	しらい ようこ 白井 陽子	48	女	2	聴覚障害教育の専門性が高く、言語能力の育成や生活全般に応じてきめ細かな指導を実践してきた。また、幼児の力を最大限に伸ばすため、教育課程の改善に積極的に取り組み、成果をあげている。自ら率先して日々研鑽に努める姿は、他の教員の模範であり、同僚や保護者からの信頼が厚い。
95	愛知県立 一宮東 特別支援学校	教諭	おさだ じゅん 長田 淳	52	男	2	進路指導担当や生徒指導担当を務め、安心・安全な学校づくりの一端を担ってきた。カウンセリングマインドで児童生徒と関わって事情を把握し、最善の対応で生徒の指導をする。職員間では、共通理解の上で指導を継続して行うなど、教職員の模範である。研修講師としても、地域の信頼を得ている。
96	愛知県立 いなざわ 特別支援学校	教諭	うしだ ちえこ 牛田 智恵子	59	女	2	地域の小中学校等への巡回相談業務や、地域の特別な支援を必要とする子供たちの相談業務に長年にわたって取り組み、特別支援学校が地域におけるセンター的役割を果たす上での中心的役割を担ってきた。専門的な見地に基づいた丁寧な相談を行っており、地域や校内職員からの信頼は厚い。
97	愛知県立 名古屋 特別支援学校	教諭	わたなべ ゆきこ 渡辺 祐喜子	47	女	3	学年主任として重複障害児の支援に取り組み、その後、自立活動主任として、教員の専門性を向上させる研修を行ってきた。現在は教務主任を務める。また、研究助成論文、教員研修の手引き、教育関係書籍に実践を執筆するなど、専門性を十分に発揮しており、保護者や教職員からの信頼が厚い。
98	愛知県立 岡崎 特別支援学校	教諭	かみや みほ 神谷 美穂	51	女	3	訪問教育の充実に向けて障害の重い児童生徒一人一人に応じた授業を実践し、感情や意思を的確に引き出した。ティームティーチングの確立やライフサイクルの創出、卒業後の豊かな生活に向けて進路指導に取り組んだ。教務主任として教職員の相談役となり、細やかな配慮を心掛け、信頼も厚い。
99	愛知県立 小牧 特別支援学校	教諭	おおにし ひろゆき 大西 宏幸	49	男	2	肢体不自由教育の研究協議会での発表や総合教育センターの講師担当など専門性の高い活動を行ってきた。教務主任として学校設定教科「社会生活・自分発見」の設定に取り組み、実現させた。また、個別指導計画と通知表の一体化により、指導と評価の改善、保護者への説明責任の明確化を進めた。
100	愛知県立 大府 特別支援学校	教諭	ふるはし ひとみ 古橋 仁美	55	女	2	施設内教育の主任として、率先して病弱児の指導の充実に取り組んできた。特に、小児がんの子どもたちの復学支援では、病院・前籍校との連携を行い、スムーズな復学に貢献した。また、国立特別支援教育総合研究所の調査に参加するなど、積極的に病弱児の指導啓発に寄与している。
101	豊田市立 豊田 特別支援学校	教諭	しもかた なほこ 下方 菜穂子	47	女	2	広い視野を持ち、研究熱心で、教務主任として勤務校の教育活動をリードしてきた。かつて自立活動主任として取り組んだ豊田市こども発達センターとの連携においては、綿密な連絡調整で厚い信頼関係を築き、協力体制を構築した。愛情深い丁寧で温かい指導に対して、保護者からの信頼も厚い。

# 教職員表彰受賞者名簿

## 【事務職員】

番号	学校名	職名	氏名	年齢	性別	表彰 該当 項目	実践内容
102	瀬戸市立 幡山 中学校	主査	なか ほうら ゆみこ 中原 由美子	48	女	2	愛知県公立小中学校事務職員研究会など事務職員で構成される組織で、長年にわたり役職を務め、若手事務職員の育成に尽力した。22年度には県教委派遣で独立行政法人教員研修センター事務職員研修を受講。事務職員研究会県大会研究集録で成果を全会員等に報告した。26年度からは、学校事務の共同実施に向けて、拠点校事務職員として、積極的に先進的な取り組みを行っている。
103	新城市立 黄柳川小学校	主査	むらまつ としひろ 村松 敏弘	42	男	2	愛知県公立小中学校事務職員研究会において、調査部員や大会の司会者、市内のブロック長や研修企画部長を務め、専門職としての力量向上や事務の効率化に大きく貢献してきた。また、新任事務職員の現場研修担当者を務め、きめ細かな指導を行った。仕事への真摯な取り組みにより、仲間や同僚からの信望は大変厚い。
104	愛知県立 新城 高等学校	主査	さかい みえ 酒井 美恵	46	女	2	愛知県立高等学校事務研究会研究委員として公有財産管理の研究に尽力し、県大会でその成果を発表した。また、全国事務職員研修会で習得した避難所運営ゲームを県事務職員協会理事会にて伝達講習を行ったほか、各地区の事務職員研修会に講師として出向き、危機管理意識と災害対応能力の向上に努めている。